

第8回

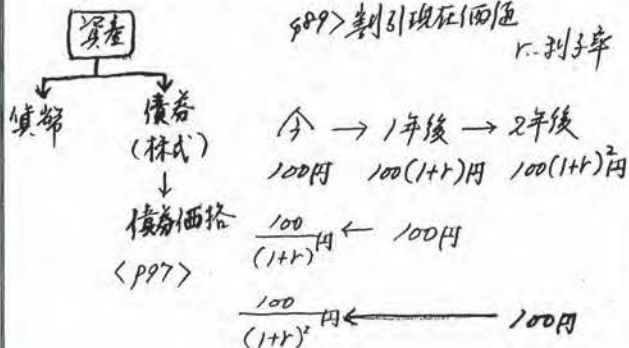
らくらく
経済学入門
試験対策講座

第8回 全3コマ
使用テキスト：らくらくミクロ経済学入門
らくらくマクロ経済学入門

講師 茂木 喜久雄
収録：13:30~16:30
サクシード

貨幣需要
(M^d)
p95

(3) 投機的動機 (p96)



(90-91)

コンソール公債 (永久) (満期)
 (S) (利息 A円)

$$S = \frac{A円}{(1+r)} + \frac{A円}{(1+r)^2} + \frac{A円}{(1+r)^3} + \dots$$

1年後 2年後 3年後
 <無限等比級数>

$$\left(\begin{array}{l} \text{公比} \frac{1}{(1+r)} \\ \text{初項} \frac{A}{1+r} \end{array} \right) \rightarrow \frac{\text{初項}}{1-\text{公比}}$$

らくらく
経済学入門
試験対策講座

第8回 全3コマ
使用テキスト：らくらくミクロ経済学入門
らくらくマクロ経済学入門

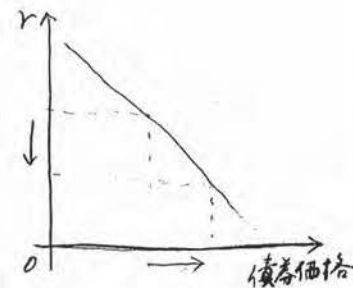
講師 茂木 喜久雄
収録：13:30~16:30
サクシード

(p88)

$$S = \frac{A(\text{利息})}{r(\text{利率})}$$

価格

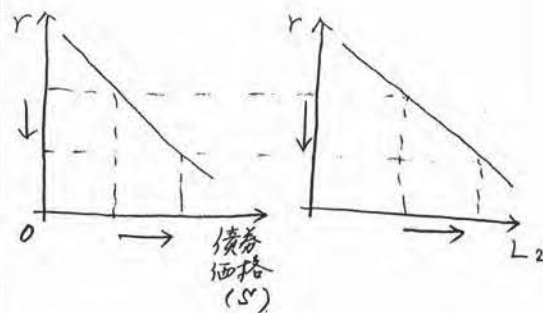
$$S \uparrow = \frac{A}{r \downarrow} \quad S \downarrow = \frac{A}{r \uparrow}$$



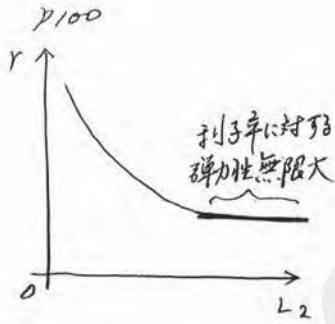
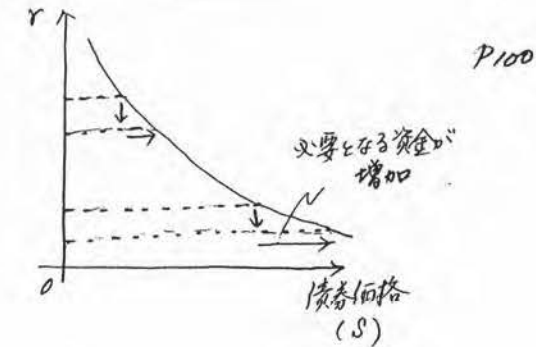
債券価格
↓
貨幣需要
L₂

(3) 投機的動機 (p96)

(p98)

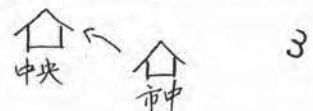


L₂の
論点
流動性の
P98~P100
大不況



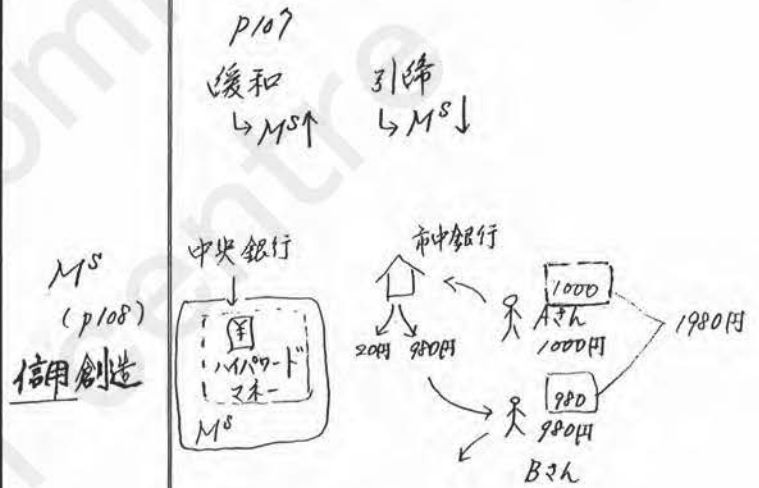
金融政策
↓ 102
M^s
(貨幣供給)
マネーサプライ
P104

1. 公開市場操作
 - 不況 → 買いオペ → M^s ↑
 - 好況 → 売りオペ → M^s ↓
2. 法定準備率操作 (α)
 - α ↓ → M^s ↑
 - α ↑ → M^s ↓
3. 公定歩合操作 ※注
 - 直接的
 - 間接的
 - コスト効果
 - 公定歩合 ↓ → r ↓ → M^s ↑
 - 公定歩合 ↑ → r ↑ → M^s ↓

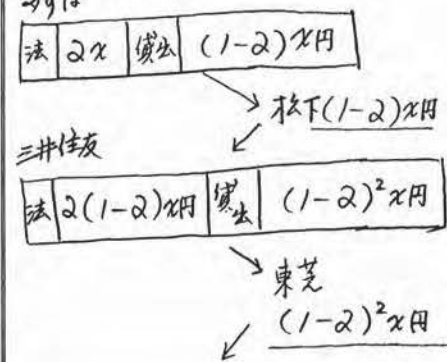


※注：現在、公定歩合は「基準割引率および基準貸付利率」と言います。
公定歩合操作は「基準割引率および基準貸付利率の変更」と言います。

アナウンス効果



P109n
α ↓
α ↑



P109~

$$M^S = \alpha H + (1-\alpha)\alpha H + (1-\alpha)^2\alpha H + \dots$$

〈無限等比級数〉

$$\frac{\text{初項}}{1-\text{公比}} = \frac{\alpha H}{1-(1-\alpha)} = \frac{1}{\alpha} \alpha H$$

(P105

信用創造乗数

$$\Delta M^S = \frac{1}{\text{法定準備率}(\alpha)} \Delta H$$

(Δx)

H...ハバ、ク、ド、マネー

(仮定)民間は手許に現金を保持しない

P112
2009.9.27

P112 民間は現金を保有

$$\textcircled{1} H = C + R$$

(現金) (準備金)

$$\textcircled{2} M^S = C + D$$

〈P116〉 (現金) (預金)

$$\frac{M^S}{H} = \frac{C+D}{C+R}$$

$$M^S = \frac{C+D}{C+R} H$$

$$M^S = \frac{\frac{C}{D} + 1}{\frac{C}{D} + \frac{R}{D}} H$$

$$\frac{C}{D} \dots \beta \text{ (現金預金比)}$$

$$\frac{R}{D} \dots \alpha \text{ (法定準備率)}$$

$$\Delta M^S = \frac{\beta + 1}{\beta + \alpha} \Delta H$$

貨幣市場の
均衡

〈P118〉

↓
M^D
M^S

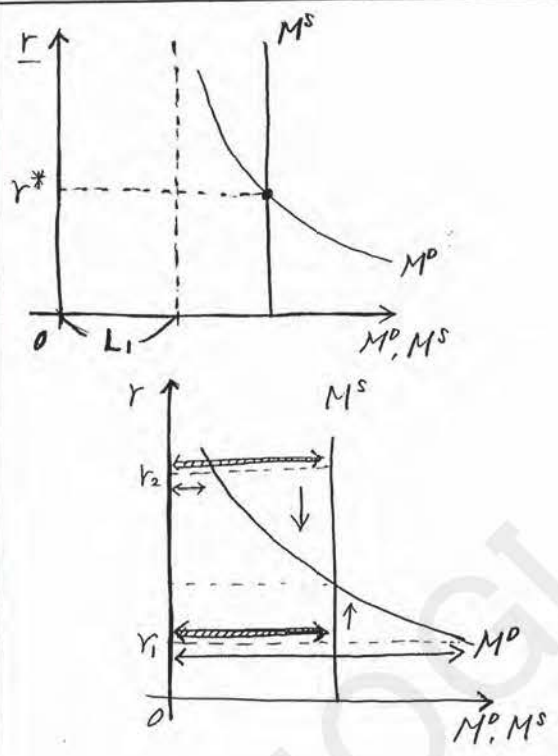
$$M^D = L_1(Y) + L_2(r)$$

$$\Delta M^S = \frac{\beta + 1}{\beta + \alpha} \Delta H$$

x_D = x_H

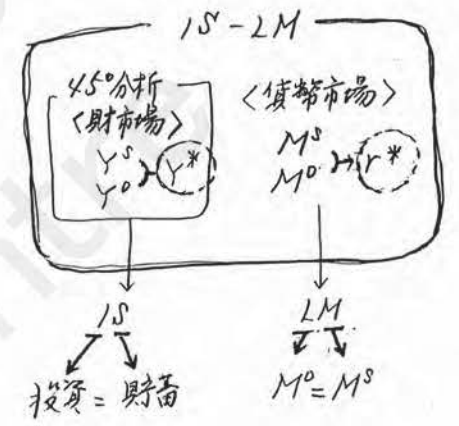
$$M^S = \frac{M \text{ (名目貨幣供給)}}{P \text{ (物価)}}$$

実質貨幣供給



p126
~ p127

IS-LM分析
<p130>



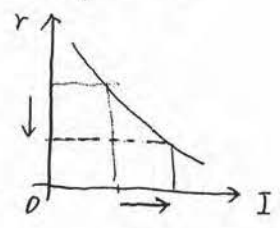
IS曲線

IS曲線

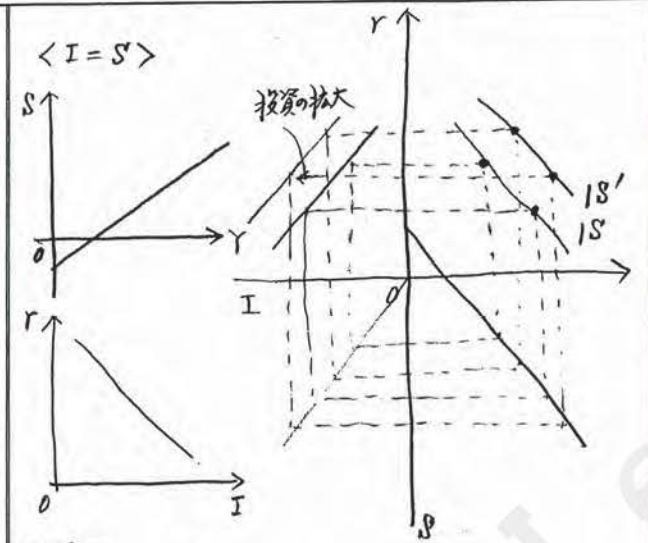
財市場

$$Y^d = C + I + G$$

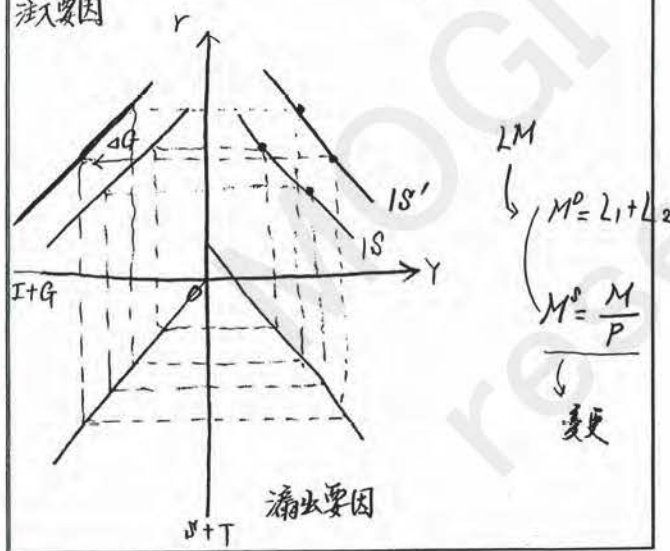
↓ 変



< p134 >



LM曲線
< p136 >



LM
 $M^d = L_1 + L_2$
 $M^d = \frac{M}{P}$
 ↓
 変更